

～豊かな自然環境の中に、市内3か所目の学びの場を開設～

学校福祉部 子ども支援課“あゆみ”

市では、旧東益津幼稚園を利活用し、不登校児童・生徒の新たな学びの場として、市内3か所目となる教育支援センター「東益津チャレンジ」の10月開設を予定しています。

東益津チャレンジでは、地域や施設の特性を生かした豊かな自然の中で学ぶことをとおして、「生きる力」を育むよう、一人でも多くの児童・生徒の学びの場の確保を推進します。

6月議会において、教育支援センター条例案と補正予算案を提出し議会の審議をいただき、開設を目指してまいります。

■東益津チャレンジ

東益津の豊かな自然環境を生かした野菜作りなどの体験や、教室等での一人一人の疑問や興味・関心に応じた学習、旧園庭での軽スポーツなど、児童・生徒がワクワクするような学びの実現を目指します。

場所 石脇下 791-2（旧東益津幼稚園）

対象 市内在住の小・中学生で入級を希望する者

運営体制等（案）

- ・ 運 営 体 制 指導員 3 人
- ・ 児 童 生 徒 数 24 人程度
- ・ 支 援 日 時 学校課業日の月曜日～金曜日（午前 9 時 30 分～午後 3 時）
- ・ 教育相談日時 学校課業日の月曜日～金曜日（午前 9 時～午後 5 時）
- ・ 開 設 日 令和 6 年 10 月予定

【参考】市内の教育支援センター

現在、市内では焼津チャレンジ（市役所アトレ庁舎内）と大井川チャレンジ（市役所大井川庁舎内）の2か所に教育支援センターを設置しており、合計約 60 人の児童・生徒が通っています。3か所目の教育支援センターを新設することで、より多くの不登校児童・生徒の学びを保障するとともに、さらに充実した学びを実現するよう努めて参ります。

市内のすべての不登校児童生徒が、学級担任などの教員だけでなく、SC・SSW・学校福祉部・医療機関など、いずれかの関係機関や専門家の支援を受ける。つまり、どこからも支援を受けていない不登校の児童生徒ゼロを目指して、学校と学校福祉部が連携して取り組みます。